

2018年度 事業報告

1. 子ども電話事業	
傾聴による子ども電話 (毎月5と0のつく日)	2回線、71日開設、総着信数2,546件 受け手 2019年3月現在24名 支え手7名 ・「2018夏の全国一斉電話キャンペーン」(8/22～9/4の14時から23時)に参加、当団体は、8/25と8/30の2日、14時から23時で参加
広報活動	2018年7月 カード10万枚を県内の小・中学校に配布 受け手養成講座の告知チラシを行政、教育機関、専門機関などに配布
2. 社会啓蒙事業	
社会発信	2019年2月9日 清水公民館八区分館女性教育部公開講座にて講演 テーマ「子どもの心がみえていますか」
3. 機関紙「響」発行事業	
機関紙「響」	年4回発行、正会員・応援団員・講師・アドバイザーの方々、チャイルドライン支援センターの理事・全国の各チャイルドラインに送付
4. 交流・ネットワーク事業	
全国や中四国のチャイルドラインとの交流	2018年12月8、9日 全国運営者会議に参加(東京) 2019年1月14日 中四国地域エリア会議に参加(広島)
5. 受け手研修事業	
第19期受け手養成講座	全11回開催(2018年9月～11月)、参加者7名、講師9名
第19期直前研修	2018年11月11日 講師 支え手スタッフ
継続研修	全8回開催(2018年4月～2019年2月) 支え手を中心とした受け手のための研修
支え手研修	全12回開催(2018年4月～毎月開催) 受け手を支える役割確認や養成講座、継続研修内容の打ち合わせ
運営委員定例会	全2回開催(2018年2月、11月)
6. 祝休日電話相談事業	
祝休日電話相談受付 (愛媛県より事業委託)	4名参加 2016年4月より委託を受け、愛媛県福祉総合支援センター(児童相談所)にて祝日・土曜日・日曜日の8時30分より17時15分まで電話での相談を受付。相談電話は1年間で61件。 委託金からアルバイト代を差し引き、80,993円を事務費に充当
7. その他	
ミーティング開催	毎月第4木曜19時～ 事務所にて開催
福祉センターまつりに参加	2018年10月20、21日 松山市社会福祉協議会主催の福祉センターまつりに参加。余剰品販売売上収益 94,945円
イオン開催「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加	2018年度 上半期と下半期の合計25,800円分の還元を受け、事務用品に充当